

農学委員会 農業経済学分科会（第21期・第4回）議事要旨

日時：平成21年12月19日（土）10:30-17:30

場所：農学部総合館 東棟2F E217（第一会議）

出席者：生源寺委員長・新山副委員長・鈴木委員・立川委員・飯國委員；以上5名

欠席者：千葉委員・小田切委員；以上2名

議事：

1. 第3回の議事要旨（案）の了承

原案通り議事要旨が承認された。

2. 提言「農業・食料・環境をめぐる北東アジアの経済連携強化に向けて」の検討

(1) 提言内容の検討

新山委員の提言案に対して、以下の項目について改訂稿が提出され、提言の本文に関わる検討が行われた。また、飯國委員からは最終提言内容(案)が提出され検討され以下のことが確認された。

- ◆ 2節「2. 北東アジアにおける食品貿易の相互依存の深まりと競合関係」：域外への輸出の動向について分析を深める（担当：飯國委員）
- ◆ 3節「国際的な食料価格上昇と食料へのアクセスの悪化—フードセキュリティ問題の新たな顕在化」：北東アジアの位置づけをさらに明確にする（担当：鈴木委員）
- ◆ 4節「農業の構造と効率—食料生産構造再編の必要性」：現状分析の実証部分を補強する（担当：生源寺委員）
- ◆ 5節「農村の荒廃、水・環境問題」：次回の委員会で草稿を作成提案するよう依頼する（担当：小田切委員）

3. 次回の分科会開催の予定について

日時：2010年2月20日（土）

場所：東京大学

議題：提言「農業・食料・環境をめぐる北東アジアの経済連携強化に向けて」の検討
（可能であれば、中国から研究者を招聘する）

4. 国際ワークショップ「北東アジアにおける共通農業政策の展望」の開催

以下のテーマでは国境措置の変化と国内対応に焦点をあて報告・討議を行った。

テーマ：

Common Agricultural Policy in Northeastern Asia

: Under a new development under market integration

報告：

- ◆ Can Trade Liberalization Promote Sustainable Development of World Agriculture?
(Prof. N. Suzuki, University of Tokyo)
- ◆ Trade Liberalization and Agricultural Policy Reform in Korea
(Dr. Song, Korea Rural Economic Institute)
- ◆ Agricultural Trade Liberalization in Taiwan : Performance and Future Prospect
(Prof. Kuo-Ching Lin, National Taiwan University)
- ◆ Bilateral agreements in agricultural trade: Experience of Switzerland
(Dr. R. Jörin, Swiss Federal Institute of Technology of Zurich)